地元産乾しいたけ活用支援事業

国東産の乾しいたけをご賞味ください

市は、新型コロナウイルスの影響を受ける乾しいたけ生産者や飲食店を支援するため「地元産乾しいたけ活用支援事業」を実施しました。事業内容は「市内飲食店が国東産の乾しいたけを購入する場合、代金の全額を補助する（10kgまで）」というものです。

市内77店舗に支援を行いましたので、香り豊かな「国東産乾しいたけ」をお店でぜひご賞味ください。

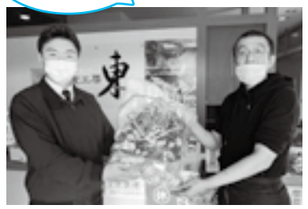
全77店舗の一覧はこちら

国東市林業水産課
山本 龍雲

石焼ビビンバに使っています

左：椎茸農協国東支部　川口支部長
右：焼肉 仁（国東町）渡辺店長

折詰に使っています



左：徳丸商店　徳丸専務
右：和食工房 東（武蔵町）永松店長

茶わん蒸しに使っています

左：大分乾物　本多営業課長
右：助六（安岐町）安部店長

しいたけを使った健康レシピを紹介

お手軽メニューをご家庭で

市の食生活改善推進員が「地元のしいたけを使った料理を、市民の皆さんに伝えたい」と主食、おかず、汁物など、全14種類のレシピを考案。レシピは市のホームページで公開している。おいしく、健康的で、簡単にできる、三拍子そろったしいたけメニューをぜひご家庭で。

【問合先】国東保健センター
0978-73-2450

原木しいたけ栽培新規参入者研修

未来へつなぐ人材を募集

しいたけ栽培の新規参入者や就業間もない生産者向けの研修を、大分県が実施。

研修は、しいたけ栽培の基礎を学ぶ「栽培基礎研修」と、生産者から直接実技指導を受ける「生産現場通型研修」の２つのコースに分かれており、知識と技術に応じて受講することができる。受講料は無料。

【問合先】大分県東部振興局
農山漁村振興部 林業・木材・椎茸班
0978-72-0156

生産者のお役に立ちたい

大分県椎茸農業協同組合
国東支部　支部長
川口 武道 さん

椎茸農協の主な業務は、生産者（組合員）から乾しいたけを集荷し、入札を行って商社に販売することです。組合でまとめて入札することで、生産者は高い価格で販売できますし、商社は安全で質の高い産品を購入できます。

椎茸農協は県内に5支部ありますが、国東支部は一番の集荷量を誇ります。10万個以上の種駒を打つ組合員が多く、種駒の取扱量も県内上位。国東市はとても乾しいたけの生産が盛んな地域と言えます。椎茸農協は、生産者あってこそ。振興会の活動を支援することで、国東市の生産者のお役に立ちたいと思っています。

国東市しいたけ振興会設立

市内の乾しいたけ産業の振興を図るため「国東市しいたけ振興会」（会員数61名）が設立された。２月19日に開催された設立総会では、会長の園田豊稔さんが「力を合わせて業界を盛り上げ、国東の乾しいたけを守っていきましょう」とあいさつ。関係者一丸となって、消費拡大などの課題解決に取り組むことを確認した。

【主な活動計画】
- 市独自の品評会の開催
- 意見交換会の実施
- イベントでの周知活動
- 学校給食への食材提供
- 学校での体験学習の実施

事務局は市林業水産課。行政も積極的な支援を表明。

中：園田豊稔 会長　左：中野富司 副会長
右：猪股洋一 発起人代表

業界の未来を明るくしたい

国東市しいたけ振興会
会長 **園田 豊稔** さん
（国見町赤根）

国東市は旧４町単位の乾しいたけ生産者団体の活動が活発で、これまで各町を一つにまとめる団体は不在でした。しかし、生産者の減少や、消費量や価格の低迷など、業界を取り巻く状況は厳しくなる一方。そこで、生産者で「市内で一つに結束して、乾しいたけの振興に取り組もう」と話し合い、行政の後押しも受けて「国東市しいたけ振興会」を発足させました。

うれしいことに、市内には毎年数名の新規就農者がいます。若くて志のある彼らのためにも、振興会として乾しいたけ業界を活性化させ、未来を明るくしていきたいです。